

愛川町グラウンド・ゴルフ協会訪問

令和元年12月5日(木)

相模川緑地公園内で行われた、愛川町グラウンド・ゴルフ協会の活動を訪問しました。

グラウンド・ゴルフは昭和57年、生涯スポーツ活動推進事業の一環として鳥取県泊村で「いつでも」「どこでも」「だれでも」できるスポーツを目指して考案されたスポーツです。ゴルフ場に行かなくても、学校の屋外運動場(グラウンド)でもできるスポーツです。

専用のクラブ・ボール・スタートマットを使用して、ボールをクラブで打ち、ホールポスト内にホールイン(入って静止した状態)するまでの打数を数えます。このホールインを発祥地の名にちなんで「トマリ」というそうです。標準コースは、50m、30m、25m、15m 各2ホールの合計8ホールで構成され、ホールインワンは -3打になります。

新人から20数年のベテランまで約30名が参加し、芝生や林間の凹凸な土面、石など混ざったコースでのプレーは力の加減などが難しく、ホールポストをすり抜ける「間抜け」もありました。

ゲームは審判員がおらず、自分自身を審判する公平性・公正さが求められているそうです。

皆さんは「開催日がたのしみで、みんなでプレーしているのが楽しい」と話してくれました。



愛川町グラウンド・ゴルフ協会は、会員数36人(男12人・女24人)で生涯スポーツとしてグラウンド・ゴルフを通して会員の親睦を図ると共に、グラウンド・ゴルフの普及に寄与することを目的としています。

グラウンド・ゴルフはいつでも、どこでも、だれでも楽しめる生涯スポーツであり、簡単なルールですぐに楽しむことができます。当協会は、スコアよりマナーを大事にし、みんなで楽しくをモットーにしてわきあいあいと楽しんでいます。

毎週2回の定期練習、年4回の大会、近隣協会との交流大会、県協会主催の大会、その他大会への参加及び会員の加入促進などの活動をしています。・・・ご参加をお待ちしています・・・

活動場所：中津小学校、相模川緑地公園内など

連絡先：野口富士男(のぐち ふじお) 電話：046-285-2593